

FMラインウェーブ株式会社 2024年度 第2回 番組審議会議事録

1 開催年月日 2024年8月22日（木）15時00分～16時00分

2 委員出席

委員総数 6名
欠席委員数 2名

3 議題

- 番組聴取および審議
- 通常番組について

4 審議内容

1. 番組審議

(1) 【まち元気部ラジオ】

放送日：毎月第2土曜日 9:00～9:20（20分番組）

番組進行：学校の枠を超えて集まった中高生たちが、自らの体験を自らの口でレポートしてする「まち元気部ラジオ」の取り組みが2022年9月から始まっています。ラジオという場で、自分が感じたことを人に伝える。時にはうまく言葉で表現できなかったりしますが、中高生のうちからラジオ番組を作るという体験に触れることが、いろいろな学びに繋がっていくことを願うもの。

(2) 【いいとこ発見！川辺町】

放送日：8月2日 10:50～11:00

番組進行：加茂地区の市町村番組として、年2回組まれている川辺町の番組。夏祭りの花火大会の話題を中心にお知らせしています。

【まち元気部ラジオ】

- 自分の感情を人に伝えるとか、そんな表現力がテーマと思っていたので、自分の言葉で表現している自分の推しの部分はとても良かった。
 - 全体的に急いだイメージ。早口で聞き取りにくかったなというのが残念だった。
 - アナウンサーが振って子供たちが答えるというやり方もいいが、子ども同士のやり取りも聴いてみたい。
 - 曲が2曲、途中で切れてしまうなら、1曲全部聞きたいと感じた。
 - アーラを拠点として、学校の垣根を超えた中高生のつながりの場、活動の場を創出している「まち元気部」は、地域の若者活躍推進や学生同士の新たなコミュニティづくりの観点において素晴らしい取り組みだと思う。こうした番組を通じての積極的なPRや活動紹介は、地域コミュニティFMとして、大きな意義があるのではないか。
 - 今年度の岐阜県の一大イベントである「清流の国ぎふ」文化祭2024の紹介や関係性も番組で触れられており、「まち元気部」の活動がアーラの中だけではとどまらず、こうした大きなイベントにも繋がることがPRできており、リスナーにとっても興味深い発信だったと思う。
 - 子どもたちにラジオを身近に感じてもらう良い機会だと思う。
 - 台本もはつきり読めていて、頼もししい感じがした。
- 以前ラジオを視聴した時よりも、子どもの生の感想が多くなったと感じた。

- ・パーソナリティと子どもたちが和やかに収録しているのが伝わった。
- ・まち元気部の活動を、おおかた紹介した後に2人の新人の紹介でも違和感はなかった。

【いいとこ発見！川辺町】

- ・ゲストの原稿を読んでる感が半端なかった。リハーサルやパーソナリティが指導助言するなり、最初から明るい雰囲気でやったほうがいいのではないかとすごく感じました。
- ・後半、アドリブの話があったので、リラックスした声が、ラジオだなって感じがした。全体的にはあっこねえも上手ですし、いい番組だと思う。
- ・番組の内容が「川辺おどり・花火大会」のイベント告知でしたが、パーソナリティの進行スピードや順序が的確で、出演者からも実施内容やイベントスケジュールが丁寧に説明されており全体を通して非常にわかりやすく、またテンポよく聞きやすいと感じた。イベントの魅力がしっかり伝わってきた。
- ・初めて聞いてもおいて行かれない感じが良かった。
- ・祭りスタッフとしての思い、いち市民としての思いも短い時間の中で折り込まれていた。
- ・これまでのお祭りと今年のまつりの比較をしているのが良かった。
- 浴衣の無料サービスはSDGsが気にされる世の中で良い取り組みだと思った。
- ・番組の終わりに、次回は「秋ごろ」とか●月頃を予定とか、曖昧でも良いので伝えてあげると良いと思った。

以上の意見が出され、全員承知した。